

期待高まるレアース国家プロジェクト ～急がれる安定調達に向けた多様な取組～

国立研究開発法人海洋研究開発機構は今年2日、南鳥島沖深海6,000メートルからのレアース泥の引き揚げを確認したと発表しました。日本の経済安全保障上のリスク低下に向けた第一歩として期待が大きく高まっています。

戦略的物資に位置付けられるレアース

地球上の存在量が稀である、あるいは抽出が困難で、特定国への依存度が高く、供給途絶リスクがある鉱物資源をレアメタル（希少金属）と呼んでいます。レアースとは、レアメタルのうちの17の元素（希土類）の総称で、化学的性質が類似するため同一の鉱石から複数産出され、分離や精錬が難しいのが特徴です。

その一方で、①強力な磁気特性、②特定の光を吸収・発光する光学特性、③化学反応を促進する触媒特性、④高い耐熱性と強度など、優れた物理的・化学的特性を有することから代替は難しく、自動車や風力発電、半導体・電子、防衛など様々なハイテク産業に不可欠な戦略物資として位置付けられています（**図表1**）。

求められる中国依存度の低下

レアース市場で圧倒的な存在感を示しているのが中国で、世界の埋蔵量の約5割、採掘量の約7割を占めています（**図表2**）。また、鉱石に含まれる放射性元素の存在や有害な廃液・排ガスの処理による環境リスクが世界的に意識される中で、中国は1990年代以降、レアースを戦略物資に位置付けて産業化を推進し、今や精錬のシェアは9割以上に達しています。

因みに、日本のレアースの対中依存度はここ十数年で低下しているものの依然6割を超えており（**図表3**）、中には依存度100%の鉱種もあります。このため、今年1月の中国の対日輸出管理強化を契機に供給不安が高まっていた矢先の今回のレアース泥の回収成功は、国家プロジェクトへの期待を一段と高めることとなりました。

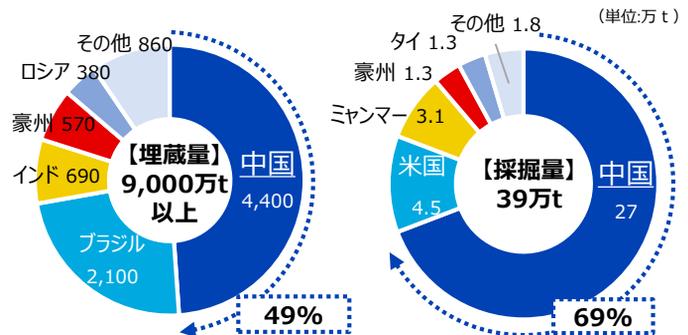
とは言え、技術面・採算面・環境面を含め、実用化に向けた検討はこれからです。国際連携による調達ルートが多様化や国家備蓄の活用、リサイクル技術の高度化や代替材料・技術の開発など、レアースの安定調達に向けた多様な取組を官民挙げて急ぐ必要があります。

図表1 主なレアースの用途（一例）

元素		主な用途
La	ランタン	ハードディスク基板用研磨剤、自動車用排ガス触媒
Ce	セリウム	光学ガラス
Nd	ネオジム	EV等駆動用モーター磁石（永久磁石）
Dy	ジスプロシウム	ネオジム磁石の添加剤（耐熱性の向上）
Y	イットリウム	蛍光体（赤）

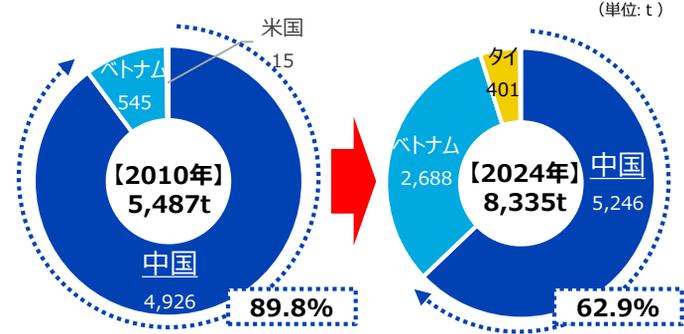
（資料）経済産業省資料等よりひろぎんHD経済産業調査部作成

図表2 世界のレアース埋蔵量と採掘量シェア（2024年）



（資料）米国地質調査所（USGS）「Mineral Commodity Summaries 2025」よりひろぎんHD経済産業調査部作成

図表3 日本のレアースの国別輸入量割合



（資料）財務省「貿易統計（HSコード2805.30-0000）」よりひろぎんHD経済産業調査部作成

品質向上のためアンケートにご協力ください。



- ◆ 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ◆ 本資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容等は作成時点のものであり、今後予告なく修正、変更されることがあります。資料のご利用に関しては、お客さまご自身の責任において判断なされますよう、お願い申し上げます。
- ◆ 本資料に関連して生じた一切の損害については、責任を負いません。その他、専門的知識に係る問題については、必ず弁護士、税理士、公認会計士等の専門家に相談のうえ、ご確認ください。
- ◆ 本資料の一部または全部を、当社の事前の了承なく複製または転送等を行うことを禁じます。
- ◆ 本件に関するご照会は、ひろぎんHD経済産業調査部 担当：河野（Tel.082-247-4958）までお願いします。